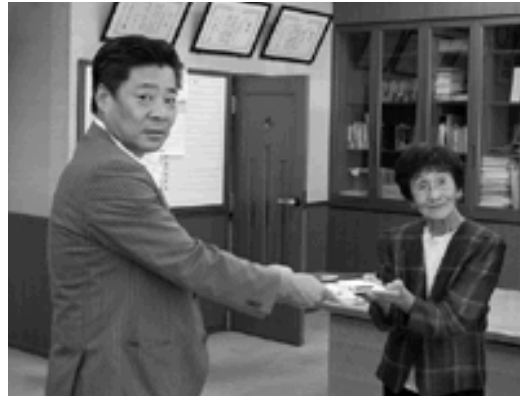


## まちの話題



左から、大滝所長、田口実行委員長

### 感動の舞台に役立てて

町民ミュージカルに助成金

今年で7回目を迎える町民ミュージカル(11月23日上演)に役立ててほしいと、9月10日、財団法人エネルギー文化・スポーツ財団(福田昌則理事長)から日野町民ミュージカル実行委員会(田口享実行委員長)へ、助成金15万円が贈られました。

同財団は、中国地方の芸術・文化・スポーツ団体などに助成を続けており、日野町民ミュージカルへの助成は昨年に続いて2回目。今回は、中国電力米子営業所長の大滝雅彦さんが来町し、田口実行委員長に目録を手渡しました。

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。  
★役場企画政策課まで(電話72-0332)

### いつまでもお元気で

敬老の日、記念品でお祝い

町内の高齢者の長寿を祝おうと、敬老の日の9月15日、町から記念品が贈られました。

今回対象となったのは、今年満88歳を迎える37人と、満100歳を迎える1人の計38人。

満100歳を迎えたのは、上菅の水谷恒子さんで、訪問した景山町長を温かく迎えました。町長は、総理大臣からのお祝いのごとばを代読し、「これからもお元気で」と、町からの記念品を手渡しました。



水谷さん(写真左)と景山町長



永井さん(写真左)のギターに合わせて

### 心一つに大きな声で

サロンコンサート

9月22日、第4回サロンコンサートが、町文化センターで開かれ、約50人が参加しました。

今回は、米子市で「うたごえ喫茶」を開いている永井達也さんを迎え、永井さんが歌の弾き語りを披露したり、会場みんなで歌ったりしました。

歌われたのは、唱歌や懐かしい歌謡曲など約20曲。はじめ客席からはなかなか声が出ないようでしたが、数曲歌うと大きな声になり、みんなで声を合わせて歌う喜びを感じていました。参加者からは「大きな声で歌ってすっきりした」との感想も聞かれました。

### 同郷人が見た長江の姿

生田長江入門セミナー

貝原出身の文芸評論家、生田長江の業績や人柄などについて学ぶ入門セミナー(白つじの会主催)が、9月27日、延暦寺(根雨)で開かれました。

6回目となる今回は、鳥取市文化財課の佐々木孝文さんを講師に招き、「プロデューサーとしての生田長江」と題した講座が行われました。

佐々木さんは、長江の弟子であった生田春月、佐藤春夫や、鳥取県出身の文人らが長江について記した文献を基に、客観的に見た長江の姿を解説し、集まった約30人の参加者は、真剣に聞き入っていました。



延暦寺は、かつて長江が漢書を学んだゆかりのある場所

## 防災の誓い新たに

全町一斉防災訓練

平成12年10月6日に発生した鳥取県西部地震の教訓をこれからの防災活動に生かすため、全町一斉防災訓練を、10月5日に行いました。

訓練は、午前9時に震度6強の地震が発生したと想定し、各自治会で避難訓練が行われました。

また、役場では災害対策本部を設置、避難状況の把握や、三土と下榎地内でがけ崩れが発生したという想定で、町消防団と連携して訓練を行いました。

避難訓練のあと、消火器による消火訓練や消火栓の点検を行った自治会もあり、いざというときの備えを新たにしていました。



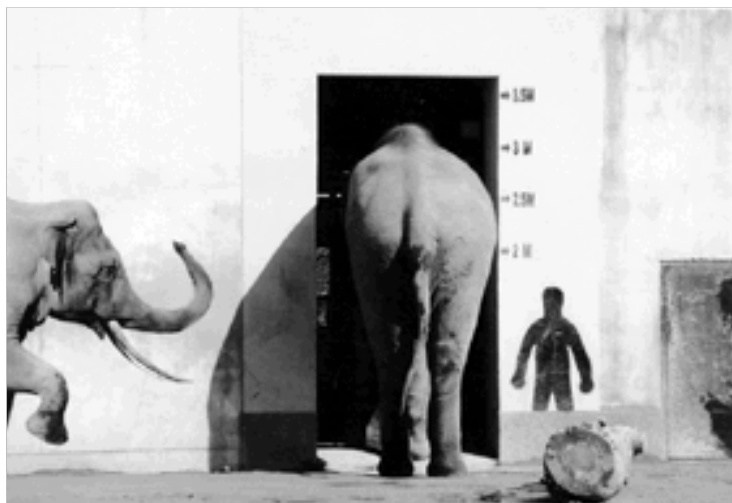
各自治会で避難した人員を確認

## 西村さんに県展賞

県展に入賞・入選者多数

鳥取県と鳥取県教育委員会主催の、第52回鳥取県美術展覧会(県展)の入賞・入選者が決まり、写真の部では、日野町から西村昌敏さん(根雨)がみごと県展賞に、毛利智尋さん(根雨)と岡本勝美さん(貝原)が奨励賞に選ばれました。また、無鑑査作品に生田英明さん(根雨)の作品が出品されました。

そのほか、牧田教介さん(黒坂)、松本利秋さん(秋縄)、長谷川利子さ



西村昌敏さん「終園の刻」(カラー作品)



毛利智尋さん「午後の日ざし」(カラー作品)

ん(三土)がそれぞれ入選し、日本画の部では頭本俊子さん(野田)が入選しました。

### 県展(選抜展)

### 日南会場のお知らせ

期間 10月27日(月)まで開催中  
時間 午前8時30分〜午後5時  
場所 日南町美術館

## 平成20年度 日野町生涯学習まちづくり大会

日時 11月16日(日)午前9時~正午  
場所 町文化センター  
内容 記念講演、町内の各団体・子どもたちによる実践発表  
講演 講師:角田徳幸さん(鳥根県立古代出雲歴史博物館 専門学芸員)  
演題:『都合山たたらについて』  
問合せ 町教育委員会事務局(電話 72 2107)